

「地域を生きる」

鳥取大学地域学部では、「地域学」を学ぶための基幹的な講義として1年次に「地域学入門」、3年次に「地域学総説」を開設しています。2017(平成29)年度はこれらの講義のなかで、地域づくりや地域研究に対する本学教員の取り組みの一部と外部講師による地域での実践活動を紹介するパートを一般公開授業とします。学生・教員・地域の方々が一堂に会して共に地域学を学び、共に地域づくりを考えたいと思いますので、是非ご参加ください。なお、受講の際に支援の必要の方は、事前にご連絡ください。

公開対象の講義・場所

「地域学入門」 (1年対象・水曜2限)

…5月10日(水)より全10回

地域学部棟5階 5160講義室

「地域学総説」 (3年対象・水曜5限)

…6月21日(水)より全4回

共通教育棟2階 A20講義室



問い合わせ先

鳥取大学地域学部庶務係 TEL.0857-31-5073

お車でお越しの場合は、第1駐車場をご利用ください。
講座の受付時にサービス券を発行しますので、
駐車券を会場までご持参ください。

参加
無料

申し込み不要

地域学入門 (10:30~12:00) 場所: 地域学部棟5階 5160講義室

テーマ 大学から地域へ (教員・学生の活動紹介)

	講 師	講義テーマ
5月10日	土井康作(教授)	地域住民と学生による協同的ものづくり活動の社会実験
5月17日	野田邦弘(特命教授)	学生の力が地域を変える～歴史的建築物や空き店舗を活用したプロジェクト
5月24日	西岡千秋(附属芸術文化センター長) 小林勝年(附属子どもの発達・学習研究センター長)	「附属芸術文化センター」の地域における取り組み、 「附属子どもの発達・学習研究センター」の地域における取り組み
5月31日	柳静我(准教授)	海外実践プログラムの取り組み(仮)

テーマ 実践の知に学ぶ (外部講師による各地の実践紹介)

	講 師	講義テーマ
6月14日	岡部太郎(一般財団法人たんぼの家 常務理事)	エイブルアートとソーシャルデザイン
6月21日	砂川孝夫 (元(株)カジマビジョン企画演出担当常務取締役)	記録と記憶を今に伝える手法と手順
6月28日	山内道雄(隠岐郡海士町長)	地域の生き残り戦略
7月 5日	佐々木亨(釜石市危機管理監)	釜石市における震災復興の取り組み
7月12日	手嶋千恵里 (南部町教育委員会 コミュニティスクールディレクター)	コミュニティスクールの挑戦
7月19日	長尾裕昭(株式会社ふるさと鹿野代表取締役社長)	ソーシャルビジネスとまちづくり

- 6月14日から7月19日までの6回の講座につきましては、講座終了後の昼休みを利用して昼食をとりながら外部講師との交流会を開催します。参加ご希望の方は大学生協ショップ等で弁当をご用意のうえ、12時20分までに地域学部棟1階大会議室にご集合ください。

地域学総説 (16:30~18:00) 場所: 共通教育棟2階 A20講義室

テーマ 「専門分野の学問」と「地域」で働く」ということのかかわり(外部講師による各地の実践紹介)

	講 師	講義テーマ
6月21日	藤井裕也 (特定非営利活動法人山村エンタープライズ代表・ 鳥取大学非常勤講師)	地域で働くを決める5つのターニングポイント
6月28日	木藤亮太 (元日南市テナントミックスサポートマネージャー)	応援の連鎖がまちを変える～油津商店街再生への挑戦～
7月 5日	市原美穂 (認定特定非営利活動法人ホームホスピス宮崎理事長)	地域における看取りの文化の創造
7月12日	豊田庄吾(隠岐国学習センター長)	地域づくりにおける人づくりの役割

■参考文献(地域学入門・地域学総説共通です)

『地域学入門—〈つながり〉をとりもどす』 ミネルヴァ書房、2011年刊

